

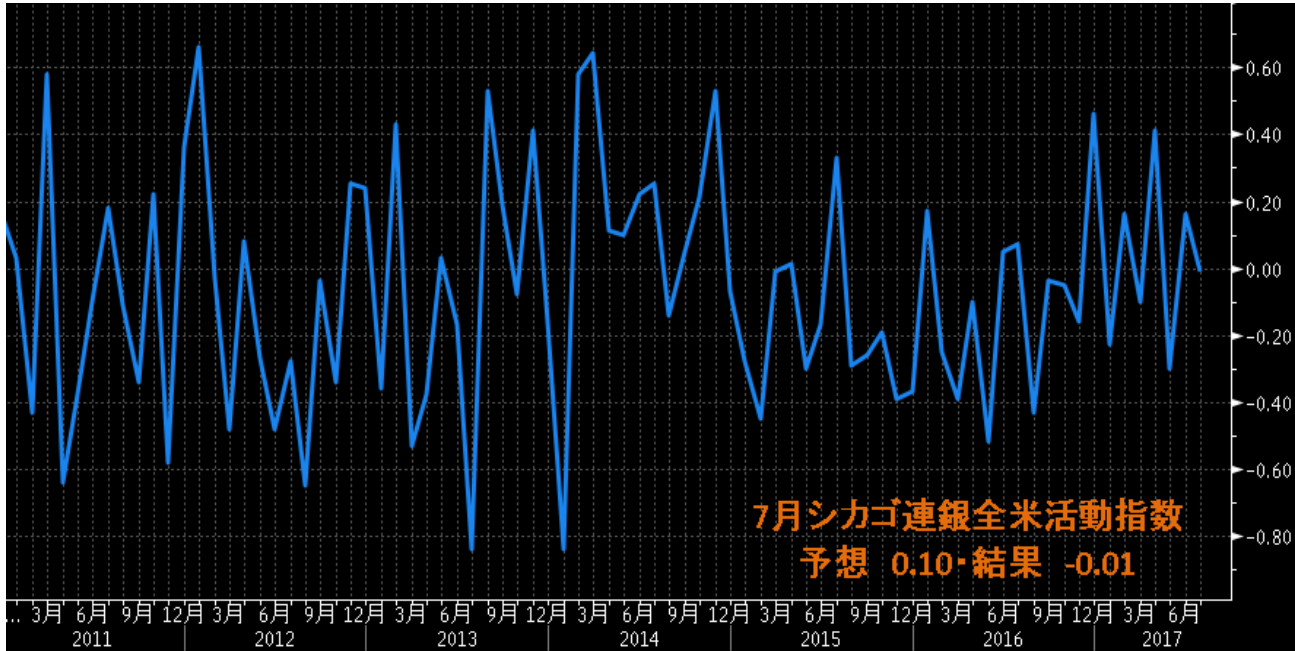
NY 市場レポート

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

7月シカゴ連銀全米活動指数 -0.01 (予想 0.10・前回 0.16)

前回発表の 0.13 から 0.16 に修正



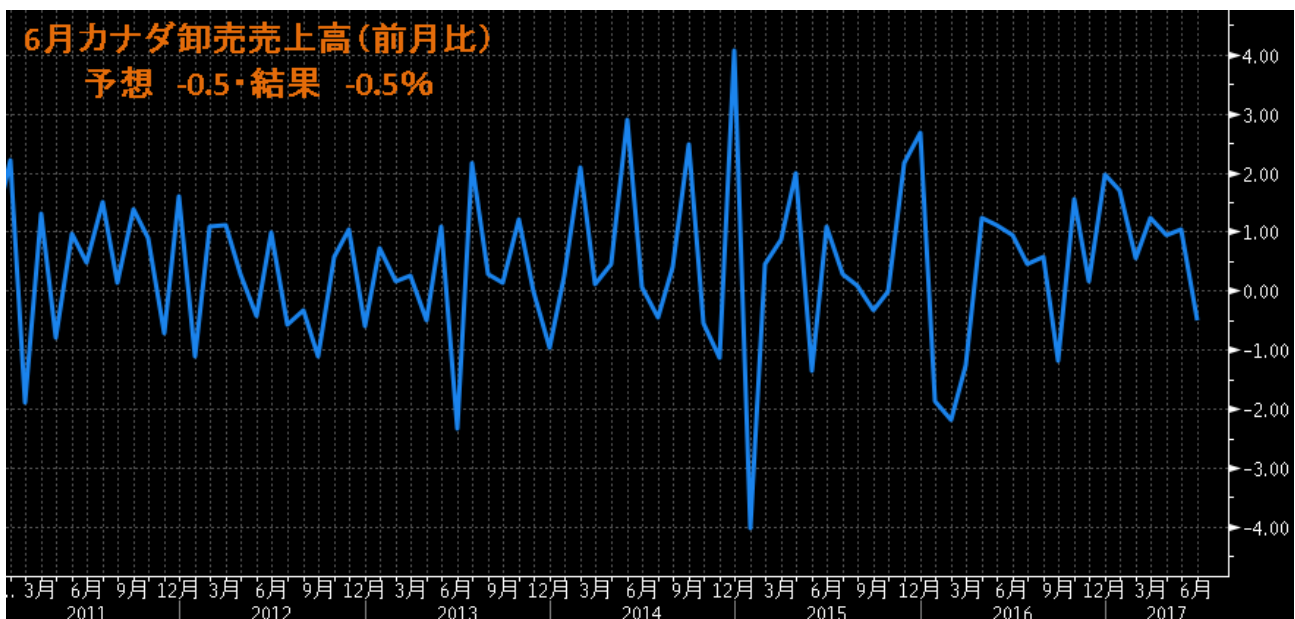
出所 : Bloomberg

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

6月カナダ卸売売上高(前月比) -0.5% (予想 -0.5%・前回 1.0%)

前回発表の 0.9%から 1.0%に修正



出所 : Bloomberg

ECB 公的部門購入プログラム

8月18日・8月11日・8月4日・7月28日・7月21日

公的部門・・・16890.0・・・16806.9・・・16709.9・・・16589.9・・・16493.0

資産担保証券 ABS・・・249.0・・・248.1・・・247.2・・・246.6・・・246.6

カバード債・・・2265.7・・・2261.4・・・2255.8・・・2250.4・・・2246.3
(億ユーロ)

《欧州のポイント》

①メイ英首相の報道官は、EU 離脱を巡る協議が10月までに進展し、離脱後の英国と EU の関係に関する交渉に入れるとの見通しを示した。同報道官は「10月までに協議を進展させ次の段階に進むことに自信を持っている。それがわれわれの目標であり、到達可能なペースで取り組んでいると確信している」と述べた。また、「双方が各交渉段階でダイナミックかつ柔軟なアプローチを示す必要がある」と首相は考えている」と語った。

②ドイツ中銀は、月報でドイツの今年の経済成長率は非常に堅調な工業生産や輸出、消費を背景に従来の予想を上回る可能性がある」と指摘した。堅調な販売が製造業における設備稼働率を一段と高めており、企業投資の拡大を後押ししていると指摘。「非常にポジティブな企業と消費者のセンチメント指標、堅調な工業受注残はドイツ経済が今四半期も勢いを増し続けそうだということを示唆している」とした上で、「ドイツ経済は今年、6月の見通しを上回る成長率となる可能性がある」との認識を示した。

1:30

《 要人発言 》

ムニューシン米財務長官

- ・「この職務に誇りに思っている」
- ・「債務上限引き上げで議会と協議するつもりだ」
- ・「9月中に債務上限引き上げを決定する」

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、米政権の先行き不透明感や北朝鮮情勢を巡る警戒感が投資家心理を冷やし、主要株価は軟調な動きとなった。ただ、英 FT100 指数は、金属価格上昇で鉱業株が買われたため、下げ幅は限定的だった。



出所：Bloomberg

◀ NY原油市場 ▶

NY原油は、中心限月が前週末比1.14ドル安の1バレル=47.37ドルで取引を終了した。

NY原油は、前週末まで続伸した反動で利益確定売りが先行した。また、OPEC加盟国と非加盟国による協調減産の効果を疑問視する見方も強く、軟調な動きが続いた。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、混乱が続くトランプ米政権の政策実現能力への懸念が広がっていることを背景に、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。その後は下げ幅を縮小する動きとなった。ただ、ジャクソンホールでの経済シンポジウムを控えて、全般的に様子見ムードも強まりつつあり、終盤まで小動きの展開が続いた。

ダウ平均株価は序盤から軟調な動きとなり、一時前週末比74ドル安まで下落、終盤には44ドル高まで上昇する場面もあった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、トランプ米大統領の政権運営への警戒感や北朝鮮情勢を巡る懸念を背景に、リスク回避の動きから、円を買ってドルを売る動きが優勢となった。今週後半に主要な中央銀行の幹部らが参加する米西部ジャクソンホールでの経済シンポジウムを控えて、全般的に様子見ムードも強かった。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。